

# 2023年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年12月2日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社  
 コード番号 6267 URL <https://www.general-packer.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 研二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉田 篤紀  
 四半期報告書提出予定日 2022年12月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 0568-23-3111

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年7月期第1四半期の連結業績(2022年8月1日～2022年10月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第1四半期	1,277	37.2	14	95.3	16	94.9	0	
2022年7月期第1四半期	2,032	13.1	320	0.9	321	1.6	219	0.2

(注) 包括利益 2023年7月期第1四半期 4百万円 ( 98.1%) 2022年7月期第1四半期 222百万円 (1.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第1四半期	0.22	
2022年7月期第1四半期	124.03	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第1四半期	10,450	5,699	54.5
2022年7月期	10,962	5,794	52.9

(参考) 自己資本 2023年7月期第1四半期 5,699百万円 2022年7月期 5,794百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期		25.00		55.00	80.00
2023年7月期					
2023年7月期(予想)		30.00		50.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年7月期の連結業績予想(2022年8月1日～2023年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,835	11.3	318	59.5	320	59.4	205	62.6	115.66
通期	9,250	7.0	925	17.9	930	18.1	620	20.4	349.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年7月期1Q	1,798,800 株	2022年7月期	1,798,800 株
期末自己株式数	2023年7月期1Q	26,361 株	2022年7月期	26,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年7月期1Q	1,772,439 株	2022年7月期1Q	1,766,744 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限の緩和により、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、それに伴う原材料・エネルギー価格の高騰、急激な円安の進行や物価の上昇などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは「連結グループの安定成長基盤整備の時期」と位置づけた第6次中期経営計画（2021年7月期～2023年7月期）で掲げた基本戦略の一層の推進を図るべく、グローバル展開加速に向けた販売体制の確立とグループ会社間の事業連携強化を重要課題として、取り組みを強化してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は、生産機械事業においては増収となったものの、包装機械事業においては海外案件での検収時期の第2四半期以降へのずれ込みが発生したこともあり、給袋自動包装機の販売実績の減少が大きく影響したことから、前年同期に比べ755百万円の減収となりました。利益につきましては、減収の影響に加え、グループ全体で販売費および一般管理費が増加したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ大幅な減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,277百万円（前年同期比37.2%減）、営業利益は14百万円（前年同期比95.3%減）、経常利益は16百万円（前年同期比94.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は0百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益219百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (包装機械事業)

主力商品であるメカトロハイスペック包装機を中心とした給袋自動包装機の販売実績が大きく減少したことから、売上高は829百万円（前年同期比51.4%減）、営業損失は72百万円（前年同期は営業利益293百万円）となりました。

#### (生産機械事業)

大型プラントの販売実績が増加したことに伴い、売上高は448百万円（前年同期比36.2%増）、営業利益は87百万円（前年同期比224.4%増）となりました。

なお当社グループの各四半期の売上高は、受注案件の売上計上時期の偏りと高額案件の有無等により、大きく変動する傾向にあります。一方、販売費及び一般管理費は比較的変動が少ないことから、利益につきましても、売上高に大きく影響されることとなり、各四半期の業績は大きく変動する傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は10,450百万円となり、前連結会計年度末に比べて512百万円減少いたしました。主な要因は、棚卸資産が547百万円増加した一方で、売上債権及びファクタリング方式により譲渡した売上債権の未収額の合計額が670百万円、現金及び預金が456百万円、それぞれ減少したことです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,750百万円となり、前連結会計年度末に比べて418百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金（1年内返済予定含む）が168百万円増加した一方で、仕入債務が253百万円、未払法人税等が155百万円、前受金が93百万円、それぞれ減少したことです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,699百万円となり、前連結会計年度末に比べて94百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金99百万円の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

包装機械事業においては、当第1四半期連結累計期間では前年同期比で大幅な減収減益となっているものの、当初計画に対しましては、計画を若干下回る水準で推移しております。一方で、機械受注残高につきましては前期末と比較して830百万円増加しており、今後の見通しにつきましては現時点においては当初計画の達成を見込んでおります。引き続き販売活動の強化により受注の確保に注力しながら、当初計画の達成に向けて努めてまいります。

以上により、2023年7月期第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、2022年9月2日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,764,375	2,308,053
受取手形及び売掛金	1,747,586	1,143,607
電子記録債権	243,387	143,283
仕掛品	2,354,437	2,824,496
原材料及び貯蔵品	450,969	528,364
未収入金	275,872	372,882
その他	133,049	120,645
流動資産合計	7,969,678	7,441,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	863,780	858,600
土地	786,692	786,692
その他（純額）	61,461	85,367
有形固定資産合計	1,711,934	1,730,660
無形固定資産		
のれん	513,953	504,830
技術資産	463,223	455,000
その他	86,768	87,850
無形固定資産合計	1,063,945	1,047,681
投資その他の資産	217,407	230,418
固定資産合計	2,993,288	3,008,760
資産合計	10,962,966	10,450,095
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,318,605	1,138,594
電子記録債務	600,015	526,295
1年内返済予定の長期借入金	79,992	146,652
未払法人税等	193,614	37,930
前受金	1,946,865	1,853,323
賞与引当金	—	60,133
役員賞与引当金	15,750	—
製品保証引当金	25,548	22,491
その他	380,723	257,528
流動負債合計	4,561,114	4,042,949
固定負債		
長期借入金	253,388	355,620
株式給付引当金	31,816	33,816
退職給付に係る負債	43,649	43,444
その他	278,482	274,429
固定負債合計	607,336	707,311
負債合計	5,168,451	4,750,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	251,577	251,577
資本剰余金	306,392	306,392
利益剰余金	5,239,483	5,140,246
自己株式	△53,936	△53,936
株主資本合計	5,743,516	5,644,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,999	15,067
為替換算調整勘定	35,000	40,488
その他の包括利益累計額合計	50,999	55,555
純資産合計	5,794,515	5,699,835
負債純資産合計	10,962,966	10,450,095

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年8月1日 至2021年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2022年10月31日)
売上高	2,032,845	1,277,448
売上原価	1,340,982	840,913
売上総利益	691,862	436,535
販売費及び一般管理費	371,463	421,545
営業利益	320,399	14,990
営業外収益		
受取利息	134	74
仕入割引	562	490
為替差益	382	646
その他	457	482
営業外収益合計	1,536	1,694
営業外費用		
支払利息	402	380
営業外費用合計	402	380
経常利益	321,533	16,303
特別損失		
固定資産除却損	374	0
特別損失合計	374	0
税金等調整前四半期純利益	321,159	16,303
法人税、住民税及び事業税	89,300	35,733
法人税等調整額	12,730	△19,041
法人税等合計	102,030	16,692
四半期純利益又は四半期純損失(△)	219,128	△388
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	219,128	△388



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	219,128	△388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,672	△931
為替換算調整勘定	1,606	5,487
その他の包括利益合計	3,278	4,556
四半期包括利益	222,407	4,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,407	4,167

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械事業	生産機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,703,877	328,968	2,032,845	—	2,032,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059	—	1,059	△1,059	—
計	1,704,937	328,968	2,033,905	△1,059	2,032,845
セグメント利益	293,380	26,869	320,249	150	320,399

(注) 1 セグメント利益の調整額150千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械事業	生産機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	829,230	448,218	1,277,448	—	1,277,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	829,230	448,218	1,277,448	—	1,277,448
セグメント利益又は損失(△)	△72,329	87,169	14,840	150	14,990

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額150千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。